

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	暑熱順化に伴う、警防活動訓練実施中の出動
3. 体験した事例の中心的要素	暑熱順化に伴う警防活動訓練実施中、災害出動(建物火災)に出動したため、飲料水等体調管理のための準備を滞り、隊員数名に体調不良者が見られた。
4. 体験した事例の原因・理由	訓練中だったため、疲労の回復が図れておらず、また、熱中症対策が未実施の状態が出動したため。

【体験した事例の直接的な原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の実行に問題があった。
------------------	---------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成23年6月29日 午後4時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：建物火災現場
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	重傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	その他：熱中症
7. 事例体験時の活動	火災 その他：現場活動中期～終了時、[]
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	ホース延長
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○当事者A	年齢[54]歳、勤続年数[31]年、現場経験年数[31] 年、階級[消防司令] 同様の活動 [頻繁]、任務 [車長]
○当事者B	年齢[47]歳、勤続年数[28]年、現場経験年数[28] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
○当事者C	年齢[27]歳、勤続年数[8]年、現場経験年数[4] 年、階級[消防士] 同様の活動 [過去に1,2回程]、任務 [隊員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	当事者D 年齢53歳 勤続32年 現場経験32年 階級 消防士長 同様の活動 頻繁 任務 機関員

[illegible]

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者A～D	13時30分より暑熱順化に伴う警防活動訓練実施	
経過2	当事者A～D	16時00分、訓練実施中、一般建物火災に出動	
経過3	当事者A	現着後、現場確認。その後、隊員にホース延長を指示	
経過4	当事者B	隊長の指示により、ホースカーにて、65mmホース12本延長	
経過5	当事者C	同上	
経過6	当事者D	放水準備及びポンプ操作を実施	
経過7	当事者B	消火活動を実施	
経過8	当事者C	同上	
経過9	当事者A～C	火災鎮圧後、隊員3名に若干の脱力感があり、現場にて配布された飲料水を補給し、若干の体力回復が図れた	
経過10			
経過11			
経過12			

[illegible]

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

体力、反射神経等身体能力が優れていた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	はい
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ
b. 注意力が欠如していた	
・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	はい

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	はい
・暑かった(寒かった)。	はい
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

高温(33.6度)の中での訓練中、災害出勤が発生したため、水分補給等の体調管理及び熱中症対策に不備があった。
--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--